【図表 16】

食　　料　　品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲21.4	▲40.3	▲10.7	▲9.1

前年同期比の売上高ＤＩは▲15.2、収益性ＤＩは▲6.1で、両方を合せたＤＩ平均値は▲10.7となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは1.6ポイント上昇して▲9.1となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは9.1、収益性ＤＩは13.3となった。

また、雇用人員判断ＤＩは20.7、設備操業率ＤＩは17.2、設備投資実施率は40.6％となった。

【図表 17】

繊 維 ・ 同 製 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲8.4	▲15.7	▲23.2	▲26.0

前年同期比の売上高ＤＩは▲27.0、収益性ＤＩは▲19.3で、両方を合せたＤＩ平均値は▲23.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは2.8ポイント下降して▲26.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲30.8、収益性ＤＩは▲25.0となった。

また、雇用人員判断ＤＩは26.3、設備操業率ＤＩは▲15.8、設備投資実施率は23.1％となった。

【図表 18】

木 材 ・ 木 製 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲15.0	▲16.7	▲9.1	▲45.5

前年同期比の売上高ＤＩは▲9.1、収益性ＤＩも▲9.1 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲9.1 となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは 36.4 ポイントの大幅下降で▲45.5 となり「雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲9.1、収益性ＤＩは▲18.2 となった。

また、雇用人員判断ＤＩは 18.2、設備操業率ＤＩは▲18.2、設備投資実施率は 9.1％となった。

【図表 19】

紙 ・ 加 工 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲29.8	▲8.3	▲17.9	▲14.3

前年同期比の売上高ＤＩは▲21.5、収益性ＤＩは▲14.3で、両方を合せたＤＩ平均値は▲17.9となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは3.6ポイント上昇して▲14.3となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは14.3、収益性ＤＩは7.2となった。

また、雇用人員判断ＤＩは「不足」、「過剰」ともに0.0％で0.0、設備操業率ＤＩは▲23.1、設備投資実施率は33.3％となった。

【図表 20】

窯 業 ・ 土 石 製 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲47.2	▲30.6	▲40.6	▲27.0

前年同期比の売上高ＤＩは▲51.4、収益性ＤＩは▲29.7 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲40.6 となり「雨」模様が続いている。来期見通しは 13.6 ポイント上昇して▲27.0 となり「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲10.8、収益性ＤＩは▲8.9 となった。

また、雇用人員判断ＤＩは 20.6、設備操業率ＤＩは▲20.6、設備投資実施率は 35.1%となった。

【図表 21】

金 属 ・ 同 製 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲23.6	▲15.7	▲14.5	▲6.6

前年同期比の売上高ＤＩは▲10.6、収益性ＤＩは▲18.4 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲14.5 となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは 7.9 ポイント上昇して▲6.6 となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは 7.8、収益性ＤＩは▲3.6 となった。

また、雇用人員判断ＤＩは 17.8、設備操業率ＤＩは 3.6、設備投資実施率は 39.5%となった。

【図表 22】

機 械 ・ 機 器

4－6	7－9	10-12	来期見通
▲11.8	▲16.7	▲30.5	▲10.6

前年同期比の売上高ＤＩは▲31.4、収益性ＤＩは▲29.5 で、両方を合せたＤＩ平均値は▲30.5 となり「雨」模様に転じている。来期見通しは 19.9 ポイント上昇して▲10.6 となり再び「小雨」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲7.7、収益性ＤＩは▲18.7 となった。

また、雇用人員判断ＤＩは 20.9、設備操業率ＤＩは▲6.3、設備投資実施率は 44.2%となった。

【図表 23】

プ ラ ス チ ッ ク 製 品

4－6	7－9	10-12	来期見通
0.0	20.0	16.7	0.0

前年同期比の売上高ＤＩは「増加」、「減少」ともに 33.3%で 0.0、収益性ＤＩは 33.3 で、両方を合せたＤＩ平均値は 16.7 となり「薄日」模様が続いている。来期見通しは 16.7 ポイント下降して 0.0 となり「曇」模様に転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高ＤＩは▲16.6、収益性ＤＩは 16.6 となった。また、雇用人員判断ＤＩは「不足」、「過剰」ともに 16.7%で 0.0、設備操業率ＤＩは 16.6、設備投資実施率は 33.3%となった。